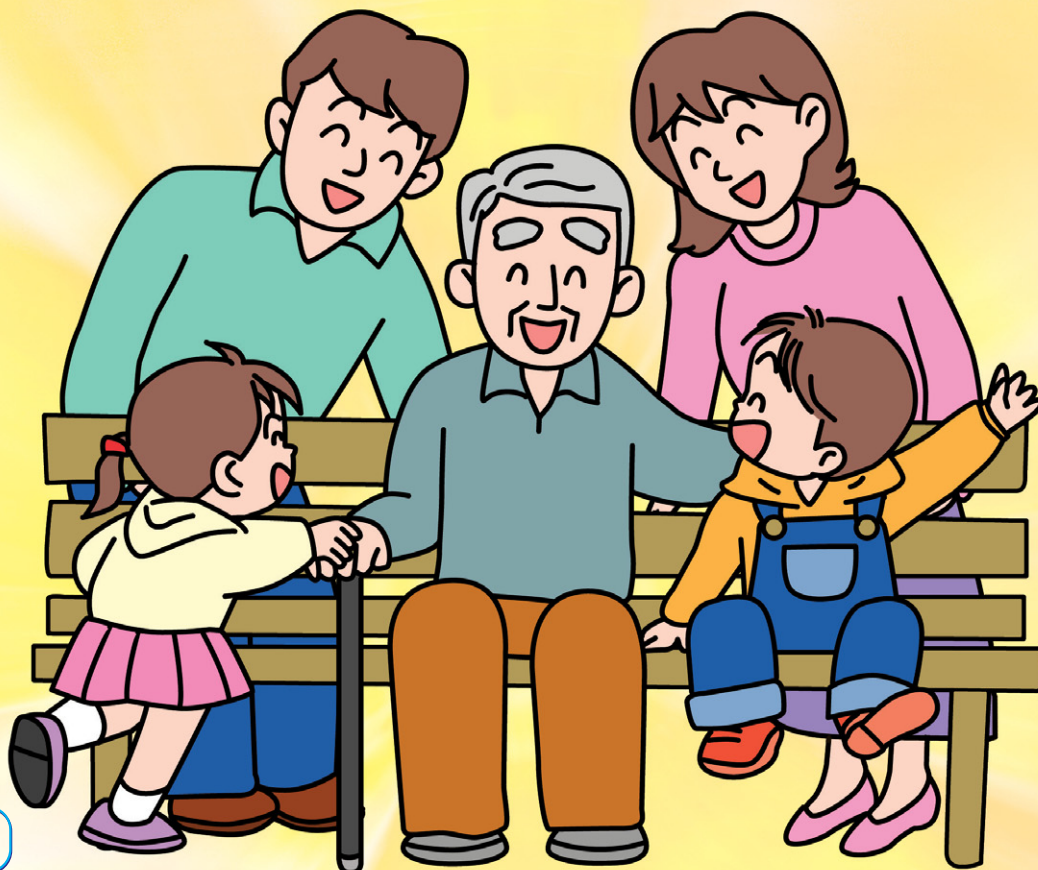




第49回日本老年医学会学術集会 ランチョンセミナー12

日 時 平成19年6月22日(金) 12:10-13:10

場 所 ロイトン札幌 第2会場 (ロイトンホールBC)
〒060-0001 札幌市中央区北1条西11-1 TEL: 011-271-2711



演 題

認知症前駆状態(MCI)と その前段階(pre-MCI)のSPECT画像 地域縦断研究から

司 会

太田 壽城 先生 国立長寿医療センター病院

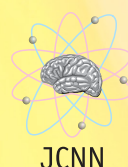
演 者

朝田 隆 先生 筑波大学大学院人間総合科学研究科病態制御医学専攻精神病態医学

共 催

第49回日本老年医学会学術集会
日本脳神経核医学研究会
富士フイルムRIファーマ株式会社

共催セミナーのご参加にはランチョンチケット(無料)が必要です。
当日「ランチョンチケット配布カウンター」で先着順にお配りしますので、お早めにお受け取りください。(満席の場合はご了承ください。)
チケットの有効期限はセミナー開始より10分間です。セミナー開始時には必ず会場へお入りください。
チケットをお持ちでない方は会場前にお並びください。セミナー開始10分後に空席が確認できるとご案内は可能となりますが、
ご入場をお断りする場合もございますので予めご了承ください。



JCNN

FUJIFILM

富士フイルム RIファーマ株式会社

認知症前駆状態(MCI)とその前段階(pre-MCI)の SPECT画像：地域縦断研究から

筑波大学大学院人間総合科学研究科病態制御医学専攻精神病態医学

朝田 隆 先生

私たちは2001年から2006年まで、厚生労働科学研究費により茨城県利根町において「認知症の危険因子と予防介入」という課題のもとに地域調査と介入研究を継続してきた。これは、認知症を生じる可能性が高いと考えられる人々を中心に睡眠・栄養・運動に注目した介入を行い、その有効性を検討することを目的にした研究である。

ここでは脳機能画像を重視し、SPECTとMRIの定期的な撮像を行った。認知症前駆状態の人に加えて、調査開始時に知的に全く問題のなかった100名以上の住民にも参加してもらい経年的に撮像を繰り返した。

画像の解析に際して我々は、MCIはもとよりpre-MCIというべきその前段階に注目した。そこで帯状回後部や楔前部の血流低下のみならず代償的な血流増加部位をも探索する方向で検討した。こうした研究結果を紹介する。

About JCNN

日本脳神経核医学研究会について

日本脳神経核医学研究会は、脳核医学に関する基礎および臨床研究の推進とその普及をはかり、それを通じて我が国の学術文化の発展に寄与し、国民の保健と福祉の向上に資すると共に、国際協力につとめることを目的としています。

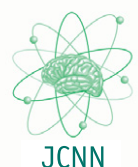
脳核医学の発展には、放射線科や核医学科において検査を実施する医師や技師に加えて、脳神経外科、神経内科、精神科などで実際の診療に携わる臨床医、装置や医薬品の開発を行う物理工学、薬学、化学などの基礎研究者の協力が不可欠です。本研究会は、これらの学際的な領域の医療関係者や研究者を対象に、セミナーや講演会などを開催して、脳核医学の幅広い普及をめざします。また、脳核医学に関する多くの課題について議論する場を設定して、検査法の確立、臨床使用のためのガイドラインの作成、国際的な枠組みの中で情報交換などを行っていきます。

研究会の会員相互の情報交換には、インターネットを活用して幅広く情報を提供していきたいと考えています。本研究会が主催、共催する行事や関連研究会の案内もホームページでご覧いただけます。会員が情報を共有するとともに、外部に向けて発信できる新しいタイプの研究会を指向して活動を行ってきたいと考えています。この趣旨にご賛同いただき、脳核医学の発展のために、是非本研究会にご参加下さい。

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www2.convention.co.jp/jcnn/>

日本脳神経核医学研究会事務局

〒100-0013 千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞ヶ関ビル18F 日本コンベンションサービス株式会社内
Tel:03-3508-1214 Fax:03-3508-1302 E-mail:infojcnn@convention.co.jp



JCNN